

- 来て 見て 聴いて - 考えてみよう

日時 2019年10月27日（日） 13:30～16:30
場所 佐野市葛生 あくとプラザ ギャラリー（入場無料）
栃木県佐野市あくと町3084
(国道293号線沿い 駐車場有)

わたしの故郷は 石灰のまち くずう。
葛生の石灰は2億5千万年前のフズリナの化石でもあります。
過去と未来への長い時の流れを少し身近に感じながら
これからいのちについて考えてみませんか？

26日（土）の福島双葉町が晴れたら
福島第一勤務経験もある 双葉町にも住まわれた元東電職員さんが
福島第一とその2号機の模型とともにお話を来てくださります。
吉川彰浩さん：AFW主宰 <http://a-f-w.org/>
(双葉のおまつりが順延ならば写真等にて)

10月26日は原子力の日でもあり、反原子力の日でもあります。
推進・反対の資料展示も行います。
たとえ原子炉を止めても様々な核のゴミがたくさん。ずっとずっと
考え続ける人のお話を。発電所からは遠く離れていても既に沢山ある
電気のゴミのこと少し知ってみませんか？？

連絡先：ここぱふ 岩田 naomi@kokopaf.com <at>を@に変えてください
葛生で生まれ育ち今は名古屋のタクシー運転手。30年ほど前の中3の冬、 Chernobyl 事故の年に環境保全や核廃絶を強く思い始めて、若いころは超長半減期の核のゴミの後始末を考える仕事をしていました。今後は <https://kokopaf.com> に情報をアップする予定です。
いまここでこれまでとこれからを見つめ 未来の命へやさしいいっぽを☆
Let's think about Past and Future, then let's take concrete heartful action.